

商品名 エプクルーサ配合錠 医薬品基本情報

薬効	6250 抗ウイルス剤	一般名	ソホスブビル・ベルパタスビル錠
英名	Epclusa	剤型	錠
薬価	61157.80	規格	1錠
メーカー	ギリアド・サイエンシズ	毒劇区分	

エプクルーサ配合錠の効能・効果

(C型慢性肝炎、C型代償性肝硬変、C型非代償性肝硬変)のウイルス血症の改善

エプクルーサ配合錠の使用制限等

1. 本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、透析を必要とする腎不全、重度腎機能障害、eGFR<30mL／分／1.73m ² 、リファンピシン投与中、カルバマゼピン投与中、フェノバルビタール投与中、セイヨウオトギリソウ<セント・ジョーンズ・ワート>含有食品摂取中、フェニトイン投与中	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. B型肝炎ウイルス感染又はその既往、HBs抗原陰性かつHBc抗体陽性、HBs抗原陰性かつHBs抗体陽性	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

エプクルーサ配合錠の副作用等

1. 貧血	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
2. 高血圧、収縮期血圧180mmHg以上、拡張期血圧110mmHg以上、脳梗塞、脳出血、脳血管障害	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
3. 頭痛	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明
4. 徐脈、血管性浮腫	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明
5. 咽頭炎、悪心、口内炎、皮膚そう痒症、発疹、倦怠感、頭痛	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満

6. B型肝炎ウイルス再活性化

記載場所	使用上の注意
頻度	頻度不明

7. 高血圧

記載場所	使用上の注意
頻度	頻度不明

8. 貧血

記載場所	使用上の注意
頻度	頻度不明

9. 徐脈、不整脈

記載場所	使用上の注意
頻度	頻度不明

エプクルーサ配合錠の相互作用

1. 薬剤名等：ソホスブビルを含む製剤

発現事象	-	投与条件	-
理由・原因	本剤は、有効成分としてソホスブビル及びベルパタスビルを含有した配合錠	指示	禁止

2. 薬剤名等：リファンピシン

発現事象	ソホスブビル及びベルパタスビルの血漿中濃度が低下し本剤の効果が減弱	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤のP-gp及びCYPの誘導作用	指示	禁止

3. 薬剤名等：カルバマゼピン

発現事象	ソホスブビル及びベルパタスビルの血漿中濃度が低下し本剤の効果が減弱	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤のP-gp及びCYPの誘導作用	指示	禁止

4. 薬剤名等：フェニトイン

発現事象	ソホスブビル及びベルパタスビルの血漿中濃度が低下し本剤の効果が減弱	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤のP-gp及びCYPの誘導作用	指示	禁止

5. 薬剤名等：フェノバルビタール

発現事象	ソホスブビル及びベルパタスビルの血漿中濃度が低下し本剤の効果が減弱	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤のP-gp及びCYPの誘導作用	指示	禁止

6. 薬剤名等：セイヨウトギリソウ含有食品

発現事象	ソホスブビル及びベルパタスビルの血漿中濃度が低下し本剤の効果が減弱	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤のP-gp及びCYPの誘導作用	指示	禁止

7. 薬剤名等：アミオダロン

発現事象	死亡、徐脈等の不整脈	投与条件	-
理由・原因	-	指示	原則禁止

8. 薬剤名等：ジゴキシン

発現事象	血漿中濃度が上昇	投与条件	-
理由・原因	ベルパタスビルの腸管でのP-gpの阻害作用	指示	慎重投与

9. 薬剤名等：肝臓で代謝される治療域の狭い薬剤

発現事象	-	投与条件	-
理由・原因	ワルファリンやタクロリムスの増量、低血糖によりインスリン等の糖尿病治療薬の減量が必要となった症例が報告	指示	注意

10. 薬剤名等：糖尿病治療薬

発現事象	-	投与条件	-
理由・原因	ワルファリンやタクロリムスの増量、低血糖によりインスリン等の糖尿病治療薬の減量が必要となった症例が報告	指示	注意

11. 薬剤名等：制酸剤

発現事象	ベルパタスビルの血漿中濃度が低下しベルパタスビルの効果が減弱	投与条件	-
理由・原因	ベルパタスビルの溶解性は胃内pHの上昇により低下	指示	注意

12. 薬剤名等：H2受容体拮抗剤

発現事象	ベルパタスビルの血漿中濃度が低下しベルパタスビルの効果が減弱	投与条件	-
理由・原因	ベルパタスビルの溶解性は胃内pHの上昇により低下	指示	注意

13. 薬剤名等：プロトンポンプ阻害剤

発現事象	ベルパタスビルの血漿中濃度が低下しベルパタスビルの効果が減弱	投与条件	-
理由・原因	ベルパタスビルの溶解性は胃内pHの上昇により低下	指示	注意

14. 薬剤名等：β遮断剤投与中

発現事象	徐脈、不整脈	投与条件	アミオダロンの併用
理由・原因	-	指示	注意

15. 薬剤名等：リファブチン

発現事象	ソホスブビル及びベルパタスビルの血漿中濃度が低下し本剤の効果が減弱	投与条件	-
理由・原因	リファブチンのP-gp及びCYP誘導作用	指示	注意

16. 薬剤名等：エファビレンツ

発現事象	ベルパタスビルの血漿中濃度が低下し本剤の効果が減弱	投与条件	-
理由・原因	エファビレンツのP-gp及びCYP誘導作用	指示	注意

17. 薬剤名等：テノホビル ジソプロキシルフマル酸塩を含有する製剤

発現事象	血漿中濃度が上昇	投与条件	-
理由・原因	テノホビル ジソプロキシルフマル酸塩が基質となるP-gp及びBCRPに対するベルパタスビルの阻害作用が関与	指示	注意

18. 薬剤名等：ロスバスタチン

発現事象	血漿中濃度が上昇し横紋筋融解症を含むミオパチーの発現リスクが高くなる	投与条件	-
理由・原因	ベルパタスビルのBCRP及びOATP阻害作用	指示	注意

19. 薬剤名等：アトルバスタチン

発現事象	血漿中濃度が上昇し横紋筋融解症を含むミオパチーの発現リスクが高くなる	投与条件	-
理由・原因	ベルパタスビルのP-gp、BCRP及びOATP阻害作用	指示	注意

20. 薬剤名等：ダビガトラン

発現事象	血漿中濃度が増大	投与条件	-
理由・原因	ベルパタスビルのP-gp阻害作用	指示	注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『 DIR 』